

「雄志」



民主党千葉県第10区総支部長
前衆議院議員 谷田川はじめ

民主党千葉県第10区総支部 谷田川はじめ後援会

【香取事務所】

〒287-0001 千葉県香取市佐原口2164-2
TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991
Mail:info@hajime-yatagawa.com
HP:www.hajime-yatagawa.com

寒中お見舞い申し上げます。
今年も新春恒例の遊説カーでの挨拶回りを行いました。元日は、香取と成田地域。

二日は東総地域です。平成十七年からスタートしました。行く先々で手を振つて下さつたり、声をかけて頂いたりして、士気が大変鼓舞されました。

さて、第二次安倍内閣発足以来、円安や株価上昇等により日本経済は順調に推移しているように思えます。

しかしながら、当千葉十区に関するかぎり、景気回復の恩恵を受けている人は、ごく一部であり、大多数はそれを実感できていないのが実情です。人口減少がじわじわと進み、地方経済はこの十数年衰退の一途を辿っていると言つても過言ではありません。この際これ以上の少子化に歯止めをかけるためにも、大胆な政策発動が必要ではないでしょうか。

一方明るい話題としては、二〇一二〇年の東京オリンピック開催が決定するとともに、昨年初めて訪日外国人が一千万人を突破しました。人口減少が続くなかで、経済を活性化させることは、交流人口を増やすことが必要であることは論を待ちません。これからは当地域发展のために、国内外の観光客をいかに誘致していくかが重要です。

今年は、「少子化対策」と「観光客誘致」を当地域再生のための重要な政策の柱である

「少子化対策」と「観光客誘致」が 当地域再生の柱

学生時代から愛読しているマックス・ウェーバーの「職業としての政治」を年末に改めて目を通しました。結びに、次のような一節があります。

『自分が世間に對して捧げようとするものに比べて、現実の世の中が自分の立場からみて、どんなに愚かであり卑俗であつても、断じて挫けない人間。どんな事態に直面しても「それにもかかわらず！」と言い切れる自信のある人間。そういう人間だけが政治への「天職」を持つ』

この言葉を胸に秘め、困難を乗り越えていく所存です。本年もご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願ひ致します。

平成二十六年一月

谷田川はじめ



10年目になった遊説カーでの新年挨拶回り

旭市、明智忠直市長と対談



明智忠直氏の略歴

1943年生まれ 千葉県立旭農業高校卒業
旭市議会議員（3期）を経て、2009年旭市長に当選（現在2期目）

震災を振り返って

あの東日本大震災から3年が経過しようとしています。千葉県で最も被害を受けた旭市。その復興のために陣頭指揮をとつてきた明智市長。その要望をしつかり受け止めて、国を動かした谷田川はじめ前代議士。二人が震災を振り返るとともに将来の旭市について語り合いました。（1月8日 旭市役所にて）

谷田川はじめ 明けましておめでとうございます。旧年中は色々お世話になりました。

明智市長 明けましておめでとうございます。こちらこそお世話になりありがとうございました。本年もよろしくお願いします。

谷田川 昨年の旭市長選挙での再選おめでとうございます。

明智 どうもありがとうございます。年齢が70歳を過ぎていたので再選を目指す決断には結構時間がかかりましたが、復興は自分の責任でやらなければならぬという思いでやつてきたので皆に応援して貰いたい一年でした。

谷田川 旭市は東日本大震災で千葉県で一番大きな被害を受けました。被災した直後から明智市長が陣頭指揮をとり復興に向かって一生懸命活動されていたあの姿を見て、地元選出国会議員としてしつかり頑張つていかなければならぬという思いを強くしました。震災について振り返つてみたいと思います。翌日には、香取市も震度5強で、家屋等大きな被害がもたらされました。が、不幸中の幸いで、死者は出ませんでした。そして、旭市では津波による死者が多数出たと聞き、13日に足を運びました。特に山中食品さんの現場に行きびっくりしました。建物は全壊し、車が何台も敷地に流れています。

明智 被災状況を見て回った時は、この町が生きるのかという不安な気持ちが強かつたであります。まずは道路の瓦礫を撤去しなくてはいけないと思いました。旭市建設業災害対策協力会と災害協定を結んでいたので、いち早く30社あまりが道路の瓦礫を撤去して頂き、力強い応援をもらいました。

谷田川 私も早速に篠原副大臣の所に足を運び、シヨンギク以外の他の品目まで出荷停止は過剰反応だと訴え、すぐに東京都をはじめ関係者に通知して頂きました。

明智 シヨンギクだけ出荷停止なら分かるんですが、旭市産の全品目出荷停止には憤慨しました。農業が基幹産業の市でありますので、市政運営も出来なくなる思いでした。知人ということで大松秀雄さんを通じて篠原農林水産副大臣に陳情しました。

谷田川 13日の段階で建設業者の皆さんに瓦礫処理をされており、素早い対応だったと思いました。とにかく車が通れなかつたり人が行けなかつたら、復旧が遅れるという中で、交通手段の確保を最優先で進めたかったのです。そのあと国との折衝の中で、瓦礫を分別して搬入するようになると、この復旧の際、もし補助がでなければ自治体の財源でやる覚悟でした。谷田川さんのお蔭もあって最終的には認めてもらいました。

民主党岡田幹事長に旭の飯岡支所にきて頂き被害を受けた農家の方達に被害の実情を訴えてほしいと集まつて頂きました。そうすれば損害賠償がうまくいくのではないかという想いでした。

明智 農家にとつてどれだけの損害があるのか
不安でしたがその後、補償で国と谷田川さんに
応援してもらつて、それ相当の補償額を頂けた
と聞いております。本当によかつたと思います。

谷田川 もし損害賠償が支払われないということがあれば、農家の皆さんにとつて死活問題です。その後もJAの関係者、漁業組合の関係者に農水省、経産省、損害賠償の認定を行う文科省に足を運んで頂きました。結果的に8月の中頃までには、千葉県産の全ての農水産物が風評被害も含めて損害賠償の対象になることが決まり本当に安堵しました。

明智 地元のことによく知つていて視察してくれた人達のお蔭で、國も補償しなくてはいけないとの気持ちにつながつたと思います。

谷田川　震災後に痛切に感じたことは、地元選出国会議員が大きな声をあげないと、役所がしつかり動いてくれないことです。当初復興費用の半分を国、四分の一を県が負担してくれるグループ補助金は岩手、宮城、福島、東北3県のみだという話でした。

明智 そうなんです。あの時は本当にがつかりました。なんで同じ被害を受けながら千葉や茨城はダメなのかというあきれる思いでした。

東北3県に集中してしまい、千葉の現地現場

グループ補助金について

をまだ見てくれてなかつたのです。
千葉の被害は東北の付け足しみたいな、ちよつ
と被害がありましたという感じなんです。

明智 今でもテレビでやるのは東北3県中心の復興で、被害のあつた旭市としてははがゆい思いです。

国のある部署に行つたら旭も被害があつたんですか?と言われました。

国の認識をどこかで変えて欲しいと常々思つていきました。

谷田川 そうなんです。私が声を大にして言つたかいがありました。

当初は東北3県だけがグループ補助金の対象だつたんですが、最終的には銚子、旭、匝瑳、九十九里町までの海岸線がグループ補助金の対象になりました。

それで当初は水産加工たいが対象だったんです。何のためのグループ補助金なのか?と尋ねたら、「地域の雇用を守ることです。」と言つたんですね。

地域の雇用を守るためなら、水産加工のみならず中小企業のグループの枠を緩やかに考えてもらいたいと要望しました。

その結果、水産加工以外も認めてもらい、よかつたと思います。

明智 本当によかったです、助かりました。旭市にも16億5千万円以上の大幅大きな額を頂き産業の再生に大きかったです。

山中食品さんもグループ補助金が再興の引き金になつたと聞いております。

旭の産業にとつても大いに助かりました。

谷田川 政権交代後の平成25年度予算ではグループ補助金は東北3県は継続したものの、千葉県が排除されてしまい、旭市が独自にやらなくてはいけない状況になり非常に残念です。

明智 私も非常に残念です。

復興交付金について

田川 每年行つてゐる出前民主党の席で、當時の増田副市長から、飯岡中学校の移転を復興交付金の対象にして欲しいとの要望がありました。

早速、復興庁の担当者に話しましたら、ちゃんと復興交付金の対象メニューに入つていますからそういう方向でやりますとの話でした。

ところが復興交付金は被災を受けたことが条件で、飯岡中学校は実害を受けていないので対象外との報告でした。

直ぐに旭市に確認したところ実際、駐輪場など800万円以上の被害が出ていることが分かり、復興庁の担当者にしつかり旭市の話を聞くようお願いました。

その結果、復興交付金が認められ、約3億8千万円、市の負担がなくなり、お役に立てて嬉しく思います。

最後まで粘り強く旭市の意向を受けて復興庁の担当者に言つたかいがありました。

明智 復興交付金で認めて
もらい飯岡中学校の移転が
できます。

本当に有難かったです
精力的に谷田川さんに復讐
交付金とグループ補助金の
確保に尽力していただきを
ことに感謝します。

谷田川 あともう一つ言わせて頂きますと、旭市鎌数のフレツシユグリーンの選別機でJAちばみどりが補助金申請しましたが、当初問題点を色々指摘されまし



私は、問題があるかもしれないけど旭の基幹産業は農業なんだから旭の復興を応援する形で補助金を付けてだれか文句を言う人がいるのか？そこまで言わせてもらいました。

そうしたところ、ちょっと時間がかかりましたが約6億円の補助金がでした。予算が付いてよかつたと思っています。ですから落選中にもかかわらず鈴木組合長が竣工式に呼んで頂き嬉しく思います。

明智 本当に谷田川さんに頑張つてもらい旭市として感謝します。

本当は代議士が二人いた方が良いと思います。やつぱり選挙制度を改善して10区は一人、二人増やした方がよいんじゃないかという気がします。

谷田川 それは私の力不足であります。

私がもつと自分がしたこと、そういう実績をアピールするのが不足したと反省しています。明智 今の選挙制度であれば負けても惜敗率で上がれる場合がありますよね。

谷田川 そうですね。選挙の票を分析しますと私が一方的に票を減らして負けた選挙でした。明智 あれは谷田川さんじゃないんだよ！民主党政の風向きが悪く波及効果で負けたんだよ。

今後の旭市について 少子化対策と農業について

谷田川 今後の旭市について語つていきたいと思います。

平成24年の千葉県の54市町村別の合計特殊出生率すなわち一人の女性が一生の間に何人の子供を産むかという数字ですが、なんと旭市は館山市の1・61に次いで1・53と千葉県内で2番目に出生率が高いです。これほどどのように分析されていきますか？

明智 旭中央病院があり安全、安心という面、恵まれた自然環境があること、鎌数工業団地もあり、ある程度雇用が安定していることだと思います。旭市では人口減少に歯止めをかけるため、子育て世代に対する支援策を厚くしています。市民の声を聞きますと、好評の一つに紙オムツの無料化があります。

平成22年の4月から年間予算約3千8百万円（4千万円）で満2歳未満に支給いたします。

谷田川 初めて知りました。ユニークな支援ですね！

明智 他の自治体でやっているかは定かではありませんが評判がいいです。今年からは、決断して中学3年生まで医療費の無料化を実施したいと思っています。子育て世代に対する支援を充実させて、人口減少になんとか歯止めをかけたいです。今年は人口減にならない月を3ヶ月でも4ヶ月でも具体的な目標を掲げ作りたいと思っています。

旭市は6万8千550人位で、総人口で鉢子よりも多いです。

谷田川 旭市では、経営自体がうまくいくといふる農家が多いと感じています。儲かるといふことで後継者を何とか見つけたいし、後継者もそれなりに収入があれば他の職業に就くより農家の方が良いと思って、後継者になっています。旭市はよい循環になっています。

明智 前々から私が農業をやっている時から雇用を創れる農業経営をやりたいという思ひはありません。

雇用の機会が減る中、農業が雇用の場になる取り組みを県なり国全体がしていかなければいけないと思います。

谷田川 私は農水省の役人に、千葉県は東京に

近いから千葉県の農業がもし失敗するようではどこの都道府県でもうまくいかない。特に旭市は市の職員も含めて、農業に対しても熱心だから、是非農業従事者の意見をよく聞いて国の施策に生かしてくれとよく言つていました。旭市はこれからも日本の農業の先進的な地域になる可能性を追求できるところです。是非一層の農業振興をお願いしたいと思っています。

旭中央病院について

谷田川 明智市長は旭市基本計画の推進を打ち出されました。医療福祉の郷、食の郷、交流の郷が3本柱のことですが、まず医療福祉の郷に関してお考えをお聞かせ下さい。

明智 旭中央病院が千葉東総地域、茨城南部も含めた中核病院として現在あります。この旭中央病院を、更に安定的で持続的な経営を市として応援していかなければならぬと思っています。

今、病院の検討委員会の報告を頂いたところであります。経営状態をどうしたらいいか行政として真剣に考えております。

旭市の高齢者福祉は充実しています。施設は近隣でも一番多い方です。これから旭中央病院を中心いろいろな先生と一緒に協力しながら、医療福祉の充実を図つています。

谷田川 経営形態については、最終的に独立行政法人化の方向性がでたとの理解でよろしいですか？

明智 検討委員会で、独立に移行することが望ましいという結論がでました。市民と議会の理解を得るために、地区懇談会を開いて説明しています。

谷田川 この地域全体のためにも、旭中央病院

は中核病院としての医療体制の充実に腐心して頂きたいと思います。

交流の郷について

谷田川 交流の郷の施策について教えて下さい。

明智 旭の知名度はまだまだ低く残念です。知名度アップを図つていく中で、発信基地として人を呼べる施設をつくろうと思い、メインとして人が目的を持ってきてくれる交流のある郷を目指し「道の駅」を整備することにしました。

谷田川 いつ「道の駅」は出来るんですか？

明智 順調にいけば、平成27年10月を目標に予定しています。

谷田川 今、日本全体で人口がだんだん減少していくなかで、経済の活性化を図るには交流人口を増やしていくことが必要だと思います。それは、いかに観光客を呼び込むかです。

去年の明るいニュースで、訪日外国人が一千万人を超えたということです。十数年後には3千万人以上の外国人観光客を日本に受け入れる目標を政府が持っています。旭の西側には日本の表玄関成田空港があり、降り立つた外国人観光客をどんどん、呼び込む視点が必要だと思います。

世界で一番外国人観光客を受け入れているのがフランスなんですね。2012年の統計ですが、2012年の統計ですと、8140万人も外国人観光客がフランスを訪れています。

フランスの人口は6540万人ですから人口の1・24倍の外国人観光客を受け入れています。ですが、地方のワイナリー巡りとかも充実しています。

是非、中長期的な課題として、旭の食を求めて外国人観光客が訪れるような仕掛けを考えています。

「道の駅」を造る際には、この視点を加味して頂きたいと思います。

明智 幸い2020年東京オリンピックがあり、成田空港西の東京の方には波及効果がありますが、東側には何かやらないと人は来ません。飯岡中学校の移転した跡地を、オリンピック選手のキャンプ場みたいなものを作りたいと思って計画を練っているところです。キャンプ場に外國一か国でも来て頂けると旭のイメージアップに繋がると思います。

谷田川 それはよいですね！すごく期待したいアイディアですね。

私は海外に行つた時にイチゴを食べましたが日本のイチゴほど甘くはないですね。

日本のイチゴが一番甘いです。

だから外国人、特にアメリカ人が「なんでこんなに甘いの？」驚くんですよ！外国人はイチゴはすっぱい物だと思っています。昔はすっぱかったイチゴが、これだけ甘くなるのだから先進的な農業だと思います。

おそらく、あれだけ甘いイチゴが食べられるなら、外国人観光客が多く旭に来るのではないかと思います。

明智 もう一つ香取の宇井市長らと協力して、香取海匝の広域の中で首長の交流会議を開催しています。一年に2、3回集まることになります。

谷田川 先日も首長間で集まり、みんなで成田から東側で共同で施策を実施することも必要だと思いました。

谷田川 すごく大切なことだと思います。

例えば千葉県は観光立県千葉を目指していると云いながら、南房総ばかりなんです。千葉県北東部には力点を置いてないんですね。銚子、旭、匝瑳、香取があるんだと市長さんがスクランムを組んで県にしつかり訴えていくことが必要だと思います。

だと思います。

谷田川 今日はお忙しい中を、震災からの経緯そして、今後の旭市のありかたについて明智市長の色々なお話を聞いてうれしく思います。ありがとうございます。

明智 谷田川さんとの繋がりの中で、地域の発展のために色々な意見交換は必要なことだと思います。

今回対談の機会を頂き、感謝いたします。やることは精一杯皆さんの応援を頂きながら皆さんに認められるような住みやすい旭のまちづくりを目指し頑張りたいと思います。

今後ともご指導よろしくお願いします。どうもありがとうございました。



成田空港に3本目の滑走路を! 民主党成田空港ハブ化推進議員連盟総会を開催

2020年に東京オリンピックが開催されることが決まり、外国人観光客の増加に拍車がかかることが期待されます。昨年は訪日外国人が初めて1千万人を突破し、このまま推移すると、羽田の年間離発着回数45万回、成田の30万回、合計75万回では賄いきれない事態が生じます。そこで国交省内に、昨年11月、首都圏空港機能強化技術検討小委員会が設置され、専門家による議論が開始されました。

12月3日に、議員会館会議室で、民主党成田空港ハブ化推進議員連盟（会長 長浜博行参院議員）総会が開催され、国交省や成田空港会社から状況の説明を受けました。そして、同議連として、成田空港に3本目の滑走路を建設するよう国交省に要望しました。



議連の事務局次長として挨拶する谷田川はじめ



議連として要望書を国交省担当者に手渡す

匝瑳市長選 民主党が太田安規氏の推薦を決定

2月2日告示、9日投開票の匝瑳市長選挙に、現職の太田安規氏が2期目を目指して立候補します。民主党は、昨年12月5日に、下記4項目の政策協定を結び、12月16日に推薦決定しました。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

記

1. 地域医療における急務なる医師・看護師の確保
2. 少子高齢化に伴う財政の有効効率化を推進すること
3. 地場産業の競争力を高める施策を推進すること
4. 市民目線での透明感ある行政改革を推進すること



政策協定締結後にがっちり握手



小見川中学校体育館で開催された中学校
ハンドボール大会開会式で挨拶（11/9）



税理士政治連盟の皆さんと
懇親会（11/12）



丸紅株同期の皆さんと
懇親会（11/20）



連合 成田・佐倉地域協議会
定期総会で挨拶（11/22）



いきいきフェスタTAKOで餅つき（11/23）



連合 東総・香取地域協議会
定期総会で挨拶（11/24）



多古町ときわの里保全会の皆さんと
太巻寿司作りに挑戦（12/1）



成田駅西口で早朝のチラシ配り（12/17）



公津の杜駅で早朝のチラシ配り（12/18）



京成成田駅前で早朝の
チラシ配り（12/25）



日本、そして千葉10区をよくするために 谷田川はじめを応援する 輪を広げて下さい！



【谷田川はじめプロフィール】

昭和38年	1月17日香取市に生まれる
56年	千葉県立佐原高校卒業
60年	早稲田大学政治経済学部卒業
同年	丸紅（株）入社
63年	(財)松下政経塾入塾 在塾中、米国連邦下院議員政策 スタッフとして活動
平成3年	衆議院議員山村新治郎秘書
5年	千葉県議会議員初当選 以後4期連続当選
21年	衆議院議員初当選 拉致問題特別委員会理事 国土交通委員会委員 民主党成田空港ハブ化推進議員連盟事務局長
24年	再選を目指したものの惜敗
【現在】	民主党千葉県第10区総支部長 千葉県ハンドボール協会会長

冠婚葬祭等の情報がありましたら、谷田川事務所までご連絡下さい。

メッセージの手配をさせて頂くとともに、日程調整がつけば、谷田川はじめが顔を出させて頂きます。

○ポスター掲示とご連絡のお願い

左記のポスターをご自宅等に貼らせて頂けませんか？また広報板が倒れています、古いポスターのままである時は、下記TELまでご連絡頂ければ幸いです。

○あなたの力を貸し下さい

ポスター掲示、チラシのポスティング、駅頭行動
イベント企画・準備などボランティアスタッフ募集
しています。

○後援会ニュース「雄志」

定期購読会員募集

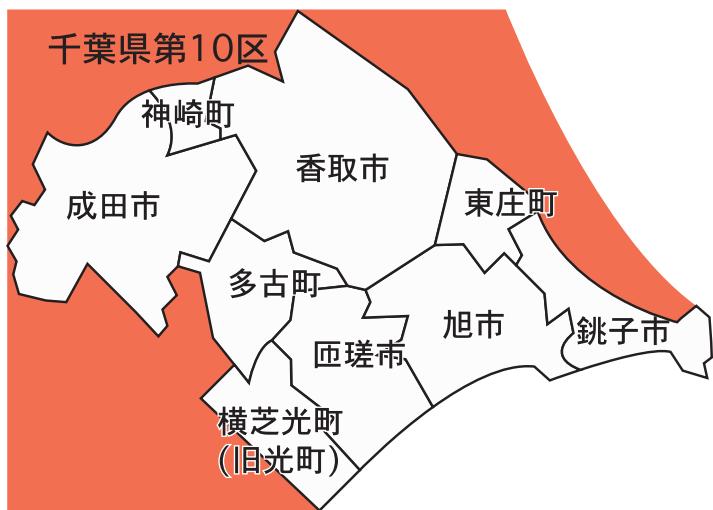
谷田川はじめと支援者を結ぶ機関紙「雄志」
を年4回発行しています。あなたのご意見を反映
します。

年会費一口2,000円(何口でも可)

購読料のお振込先

郵便振替口座 00110-9-390288 「谷田川元後援会」

**次の地域のお知り合いの方を
是非ご紹介下さい。**



ご連絡お待ちしています

**TEL 0478-54-5678
FAX 0478-52-6991**